

別記様式第1号(第2条関係)

政務活動費交付申請書

令和2年3月31日

栃木市長 大川秀子 様
(栃木市議会議長経由)

会派の名称 栃木未来
会派代表者氏名 氏家 晃
(所属議員 4人)

政務活動費の交付を受けたいので、栃木市議会政務活動費の交付に関する
条例第4条の規定により、次のとおり申請します。

交付申請額 1,166,197 円

(平成31年4月～令和2年3月)

<内 訳>

項 目	金 額	備 考
研究研修費	円	
調査旅費	907,815 円	行政視察
資料作成費	円	
資料購入費	182,520 円	下野新聞購読料 等
会議費	0 円	
人件費	0 円	
その他の経費	75,862 円	タブレット端末通信料 他
支出合計	1,166,197 円	



政務活動費実績報告書

金額 460,615 円

令和2年 3月31日

会派代表者氏名 **氏家 晃**

支出項目	調査旅費
内 訳	令和1年 7月25日 ~ 27日 行政視察 北海道 滝川市 美唄市 岩見沢市 石狩川市 交通費 377,200円 宿泊費 80,000円 与土産代 3,415円
事 由	滝川市 キッズキャンプ 美唄市 サテライト キャンパス 岩見沢市 三笠高校 レストランの取組 石狩川市 まるの案内所 SUBACO12342
債 権 者 住所・氏名	京王観光(株) さいたま支店 さいたま市大宮 庄宮町2-55-2 東武宇都宮百貨店 宇都宮市宮園町 5-4

(様式第4号)

視察及び研修会旅費計算票兼支払証明書

会 派 名	栃木未来	科目	調査旅費		
視察研修月日	令和元年7月25日～令和元年7月27日				
参 加 者	栃木未来(小堀良江・氏家晃・関口孫一郎・松本喜一) 栃木政策研究会(森戸雅孝・大浦兼政・小平啓佑) 明政(福富善明・青木一男・大阿久岩人) 無会派(梅澤米満)				
視 察 研 修 名	① そらぷちキッズキャンプ ② サテライト・キャンパス ③ まちなか集客施設 SuBaCo ④ 三笠高校レストラン				
場 所	北海道①滝川市②美唄市③砂川市④三笠市				
視 察 研 修 経 路					
※行程・運賃のわかる経路図を添付してもよい。					
7月25日(木) 栃木駅…小山駅…東京駅…浜松町駅…羽田空港…新千歳空港…札幌駅… 滝川駅… 視察(そらぷちキッズキャンプ) …ホテル					
7月26日(金) ホテル…美唄駅… 視察(美唄市役所) …美唄駅…砂川駅… 視察(まちなか集客施設 SuBaCo) …砂川駅…岩見沢駅…ホテル					
7月27日(土) ホテル…岩見沢駅…三笠高校前… 視察(三笠高校レストラン) …三笠高校前… 岩見沢駅…札幌駅…新千歳空港…羽田空港…浅草駅…栃木駅					
※交通費は、区間ごとに記入してください。					
支出区分	区間等	単 価	数 量	合 計	備 考
運賃	詳細は別紙「ご利用明細書」を参照ください	94,300	4	377,200	
宿泊費	滝川市内ホテル	10,000	4	40,000	上限1万円
宿泊費	岩見沢市内ホテル	10,000	4	40,000	上限1万円
手土産代		853	4	3,415	
会派合計				460,615	

※計算票に代えて、旅行社等からの請求書又は領収書に添付された明細書を提出してもよい。

※領収書のない切符代等は備考欄に領収書なしと表示し、下欄の支払い証明を記入すること。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和2年3月30日

会派名 栃木未来

代表者名 氏家 晃

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	調査旅費
7月25日～27日 行政視察 北海道滝川市・美唄市・三笠市			

領 収 証 Receipt

栃木市議会 栃木未来 様

¥457,200-

但し、北海道行政視察分

領収内訳 2019年09月03日 上記正に領収いたしました。



銀行振込 457,200円 京王観光株式会社
取扱窓口：さいたま支店
TEL. : 048-647-0025

旅 京王観光

※内容の変更・取消でご返金が必要な場合は、本領収証を必ずご持参ください

No.09C-020462
G000246518

印紙税申告納
付につき四谷
税務署承認済

部署印	扱印
	

部署印のないものは無効です

ご利用明細書

No1

2019年9月2日

栃木市議会 栃木未来様

京王観光株式会社 さいとう店
〒330-0802

埼玉県さいたま市大宮区宮町2-55-2 第一大宮ビル8階

TEL: 048-647-0025

FAX: 048-647-0018

担当: XXXXXXXXXX

件名 北海道行政視察分
旅行期間 自2019年7月25日(木)
至2019年7月27日(土)
積算人数 4名様

合計金額 ¥457,200

お一人様 ¥114,300



日付	内 訳	数 量	単 価	金 額
7月25日	航空運賃(羽田空港→新千歳空港)	4	39,330	157,320
7月27日	航空運賃(新千歳空港→羽田空港)	4	39,330	157,320
7月25日	宿泊代(滝川ホテル三浦華園)	4	10,000	40,000
7月26日	宿泊代(北海道グリーンランドホテルサンプラザ)	4	10,000	40,000
7月25日	移動費(栃木～浜松町)*乗車券	4	1,660	6,640
7月25日	移動費(小山～東京)*新幹線(自由席券)	4	2,050	8,200
7月25日	移動費(浜松町～羽田空港)*モノレール	4	490	1,960
7月25日	移動費(新千歳空港～札幌)*特急券	4	520	2,080
7月25日	移動費(札幌～滝川)*自由席特急券	4	1,130	4,520
7月25日	移動費(新千歳空港～滝川)*乗車券	4	2,300	9,200
7月26日	移動費(美唄～砂川)*乗車券	4	360	1,440
7月26日	移動費(砂川～岩見沢)*特急券	4	1,140	4,560
7月26日	移動費(砂川～岩見沢)*乗車券	4	740	2,960
7月27日	移動費(岩見沢～三笠高校前)*路線バス	4	470	1,880
7月27日	移動費(三笠高校前～岩見沢)*路線バス	4	470	1,880
7月27日	移動費(札幌～新千歳空港)*特急券	4	520	2,080
7月27日	移動費(岩見沢～新千歳空港)	4	1,590	6,360
7月27日	移動費(浅草～栃木)*特急券	4	1,230	4,920
7月27日	移動費(浅草～栃木)*乗車券	4	970	3,880
			合計	¥ 457,200

備考

1. 上記金額には税金・サービス料が含まれております。

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	調査旅費
7月25日～27日 (栃木政策研究会・栃木未来・明政・梅沢議員)			
視察先：北海道滝川市・美唄市・三笠市 <u>手土産代 9,390円</u>			
領 収 書			2019年07月23日(火)
栃木政策研究会・ <u>梅沢未希</u> ・ <u>明政</u> 様			
¥9,390-			
消費税 ¥695			
ただし、 <u>菓子代</u> として、上記金額正に領収しました。			
東武宇都宮百貨店 栃木市役所店 TEL. 代表 0282(2-4) 2211			担当者 
売場： <u>金沢店</u> 係員： 			6514-0713-4229-4228
栃木政策研究会 3名 @853×3名=2,561円 栃木未来 4名 @853×4名=3,415円 明政 3名 @853×3名=2,561円 梅沢議員 1名 @853×1名= 853円 計 11名 手土産代 @9,390÷11名=853.6円			
※原本は栃木政策研究会にあり			

(様式第5号)

領収書添付票

会派名	栃木未来	科目	調査旅費
-----	------	----	------

7月25日～27日 (栃木政策研究会・栃木未来・明政・梅沢議員)

A 4位贈送型

丸判引合

お問い合わせ番号 5603-0407-0955

2017年7月23日

金額	2050	送料	1000
単価	2050	小計	3050
合計	3050		

品名	投票	数量	1
宛先	金妍屋	内線	0282
番号	25-6287	投票	

中元・歳暮	御祝	御賀舞	内祝	SE
年賀・暑中	快気祝	粗品	無地	無

重要 (69) 配達希望日 月 日 () 時間 個口

お届け伝票

郵便番号 07386816
 北海道 滝川市大町
 1-2-15
 電話 0125-28-8018
 免状番号 3288686
 依頼主 栃木県栃木市石町9-25
 電話 0282-21-2503
 栃木市議会様

東武宇都宮百貨店 宇都宮市宮園町5-4 T320-8560 TEL代表/028-636-2211

配送お問い合わせセンター TEL028(635)8850

原本は 栃木政策研究会にあり

ゆうちょ

強く、はつかりにお書かす。

(様式第5号)

領収書添付票

会派名	栃木未来	科目	調査旅費
-----	------	----	------

7月25日～27日 (栃木政策研究会・栃木未来・明政・梅沢議員)

A 印刷票

お問い合わせ番号 5603-0407-0944

2019年7月23日

商品コード	記号	品名	数量
		割合	1
種	売場	内線 0282	
	金柳屋	25-6287	
		送料	1,080
		小計	
中元・歳暮	寿	御祝	御見舞
年賀・雪中	快気祝	粗品	無地
			御礼

摘要	60
配達希望日	月 日 () 時間帯
個口	

丸判引合

運送料一万円未満(印紙税は非課税)

お届け伝票

郵便番号 068-2192
 北海道 三好市 幸町2番地
 電話 0126-72-3194
 三好市議会 議長 武田 隆一様
 郵便番号 328-8686
 栃木県 栃木市 月町9-25
 電話 0282-21-2503
 栃木市議会 様

TOBU 東武宇都宮百貨店 宇都宮市宮園町5-4 〒320-8560 TEL. 代表/028-636-2211

配送お問い合わせセンター TEL.028(636)8650

原本は
は栃木政策研究会にあり

強く、はっせいのしお書かたわら。

令和元年 7月 25 日(木)、26 日(金)、27 日(土)

滝川市、美唄市、砂川市、三笠市

小堀 良江

25 日、滝川市 そらぶちキッズキャンプ

そらぶちキッズキャンプとは? “そらぶち”とはアイヌ語で“滝下る川”という意味でキャンプ地のある北海道滝川市の由来となった言葉です。

日本国内に約 20 万人いるといわれている小児がんや心臓病などの難病とたたかう子どもたち。「そらぶちキッズキャンプ」は医療施設を完備し、特別に配慮されたキャンプ施設や自然体験プログラムを設けた、子どもたちの夢のキャンプを創っています。病気の子どもたちやその家族が、自然の中で病気のことを忘れ、笑顔で楽しいときを過ごし、「楽しい思い出」「すばらしい仲間」「生きる力」「希望」を得ることができる場所を提供したいと考えます。

場所は、北海道滝川市丸加高原で、全て寄付や、ボランティアの力で運営しており、企業や助成団体、医療関係者や地元市民など多くの方々に支えられ、全国の病気とたたかう子どもたちを無料で招待しています。

キャンプ中は医療者(医師・看護師)で構成する医療担当部が、24 時間体制で全ての医療サポートを行います。

宇都宮市の小児科医の高橋先生は率先してこの取り組みに力を注いで下さっているとの事でありまして、こんなに近くに、このような素晴らしい取り組みを行っている方がいらっしゃる事に感動しました。

キャンプは、キッズキャンプ、ファミリーキャンプ、レスパイトキャンプ、グループキャンプの 4 種類の分けられており実施されています。

2005 年～2017 年度の 13 年間で、751 名の難病と闘う子供たちと家族を無料で招待することができたそうです。

今後は、兄弟や親のサポート、子供をなくしてしまった家族のサポートをする取り組みも行なっていきたいとの事でありまして。

「そらぶちキッズキャンプ」では、キャンプの実現に向けてご寄付を募っています。ご寄付は会費と違い、特に定額や期限などはありません。いつでも、いくらからでも受け付けております。

全国のウェルシアは対象商品の売り上げの1%をそらぶちキャンプに寄付する取り組みをおこなっており心強いとおもいました。

このようなキャンプ地は、日本ではここだけ、世界でも16箇所しかないといわれています。

運営等には、かなりの資金もかかりますが、生を受けたものは、誰も同じ権利を持っています。

少しでも心豊かな日々が送れるように、1人1人は小さな力でも集まれば大きくなる。

運営を続けていくために、私にもできることを実践していきたいと思いました。

26日、

美唄市 サテライトキャンパス

美唄市は、以前は炭鉱で栄えた町であった。

しかし人口減少、少子高齢化、学校の統合、廃校などの状況により、大きく変化してきてしまった。

そこで、活力あるまちづくりを進めるためには、多様な人材の育成に向けた展開を図っていくことが重要なことから、専門教育や高等教育を受ける機会を地元で用意することが、町の将来を展望したときに不可欠と考えたという。

このことから、札幌国際大学、札幌大学及び札幌大谷大学等にご協力をいただき、「美唄サテライト・キャンパス」を平成24年から開設しました。

講座は、3つの講座があり、夜の講座もあるという。

講座によって人気があるもの、そうではないもの等があるが、

講座受講者による自主活動グループができ、様々な活動を始めており、大きな成果と考えているとの事。

私も、地域づくりは、人づくりが大切と考えています。

多く町で人材育成の取り組みをしておりますが、美唄市のサテライトキャンパスは、大学との連携が非常に良好であり、

講師、講座が充実していることが素晴らしいと感じました。

26日 街中集客施設 SuBaco

駅から徒歩5分ぐらいの所にあり、奥行きのある建物

ここで新しいつながりが生まれ、育ち、巣立っていく。

商店街と消費者、大人と子どもなど、さまざまな人と人がつながり、集いがここから生まれ、SuBACoの外へと広がっていき、中心市街地への人の回遊を生み出すことを目指す情報発信施設です。

砂川の各店を紹介するショップカード

SuBACoでは、地域おこし協力隊員が市内商店を1軒1軒取材して作成した「お店のショップカード」を設置しています。

また、観光や飲食店についての情報だけでなく、育児や健康に役立つイベント情報等、広く発信をしています。

様々な自治体に集客施設は存在しますが、落ち着いた入りやすい施設になっていると感じました。

27日 三笠市 三笠高校生レストラン

高校レストランは、学校が休みの、土日みの営業という事で営業日である土曜日にお邪魔させて頂きました。

まず、高校の会議室にて校長先生からお話を伺いました。

設立経緯ですが、それまで道立の高校であった三笠高校は、生徒数の減少により、閉校の決定がなされました。

しかし当時の副市長が、ある新聞記事に目をとめます。

三重県立相可高等学校の生徒が運営する和食レストラン「まごの店」でした。

三笠市の豊富な農産物を生かし、生徒の活動を通じてまちに明るい話題を提供することは出来ないか？

高校教育にとどまらず、町の発展を促す起爆剤となることを期待できるのではないかと考え、全日制 食物調理科の開校を提案します。

それが平成24年 市立三笠高校の始まりです。

令和元年、5月1日現在、生徒数は119名、内、寮生108名

殆どが北海道内からのせいとで、学力も高く、目的意識も高い、非常に志の高い生徒が集まっており、真剣で意欲的な姿勢が見られるとの事です。

教育課程では、一流の講師陣による教育実習。

3年間で1120時間の学習プログラム。

卒業と同時に調理師免許取得(国家試験免除)。

インターンシップでは、2年生生徒が各自で実習先を検討し、受け入れの内諾を得て、出身地にある飲食店での実習。

などが組まれており、非常に充実した内容になっている事に感動しました。

その後、11時からオープンのレストランに移動し、開店を待ちました。すでに多くの方々が並んで待っているような状況で驚きました。

開店の際には、生徒の皆さんが全員で朝礼をし、献立内容、

お客様をお迎えする際のご挨拶の確認などを行いました。

少し緊張している様子でしたが、心のこもった対応で温かい気持ちになりました。

この日は、養護学校の生徒の皆さんも同じスタッフとして活動しており、両校の生徒の皆さんが手話やジェスチャーでコミュニケーションを取りスムーズに対応している事も大変素晴らしいと感じました。

食事の方も、とても美味しく、値段の割にはボリュームがあり大変満足できるものでした。

ケーキの販売もしており、沢山のお客様が購入しておりました。

校長先生は、味はまだまだとおっしゃっていましたが、

私は全く引けを取らない出来だったと思っております。

地域の活性化は、様々ありますが、若者が夢や希望を持って取り組んでいるこのような事業は、人々の心に響き心うたれますし、町の活力につながるのではないかと思います。

また、何年か後に訪れてみたいと思う視察でした。

視察研修・研修会等報告書

年 月 日	令和 1年 7月 25日 ~ 令和 1年 7月 27日
調査目的又は 研修会等の名称	<ul style="list-style-type: none"> ・滝川市 そらぷちキッズキャンプについて ・美唄市 サテライトキャンパスについて ・砂川市 まちの案内所 SUBACO について ・三笠市 三笠高校レストランについて
場 所	北海道 滝川市・美唄市・砂川市・三笠市
出 席 者	関口孫一郎・松本喜一・小堀良江・氏家晃

下記のとおり報告いたします。

令和 1年 7月 30日

栃木市議会議長 大阿久岩人 様

会派名 栃木未来

代 表 氏家 晃

報告者 氏家 晃

〈報 告 事 項〉

1. 滝川市そらぶちキッズキャンプについて

(1) そらぶちキッズキャンプとは

日本には、小児がんや心臓病など、難病とたたかう子どもたちが、約20万人いると言われている。そんな子どもたちは、辛く長い闘病生活の中で「外で遊ぶ」という機会がほとんどない。そして、闘病中の子どもをサポートする家族にも「休息」や「リフレッシュ」が必要となってくる。

そらぶちキッズキャンプは、難病とたたかう子どもたちや家族を受け入れることのできる医療ケア付キャンプ場を、北海道の大自然の中につくった。このような施設は国内には無く、すべて寄付やボランティアの力で運営している。

(2) キャンプの種類について

- ・キッズキャンプ (子どものみ参加)
- ・ファミリーキャンプ (家族単位参加)
- ・レスパイトキャンプ (個別家族参加)
- ・グループキャンプ (団体参加)

(3) 対象者について

「難病とたたかう子どもたちと家族」を対象とし、病種は限定せ

ず、より医療ケア度の高い子ども、よりキャンプへのニーズが高い子どもを優先し招待している。

(4) 施設

- ① 森のコテージ（宿泊棟） 寝室、リビングルーム、浴室 240㎡×2
- ② 森のレストラン（食堂・浴室棟） 食堂ホール、厨房、大浴場 650㎡
- ③ 森のほけんしつ 診察・処置スペース、静養室 180㎡
- ④ ツリーハウス 木の上にある家

〈所感〉

こんな素晴らしい取り組み、施設があることに感銘を受けた。

難病とたたかう子どもたちの「外で遊びたい」という夢をかなえる国内唯一の施設は、北海道の大自然の中の約16ヘクタールの広大な敷地の中にあった。すべての施設を見学したが、難病患者である子どもファーストに作られていた。

また、運営がすべて寄付やボランティアで行われていることも本当に素晴らしいことであると感じた。

本市でこのような取り組みを行う事は難しいと考えるが、「そらぶちキッズキャンプ」の理念・考え方は今後の議員活動に大いに活かしていきたいと考える。

2. 美唄市サテライトキャンパスについて

(1) 講座の種類

① 産業系人材養成講座

美唄市に密着した専門的な内容、あるいは受講後に実践に結びつくような講座

② まちづくり系人材養成講座

市、関係団体に加え、一般企業の職員の企画立案能力の向上が図られるようスキルアップにつながるような講座

③ 市民教養講座

市民の豊かな暮らしの実現に向けて、生涯を通じて広く学ぶことができるような講座

(2) 人気のある講座

- ・美唄市連携3大学リレー講座「これからの美唄を考える」
- ・相手に伝わる文章力のUP!
- ・知っておきたい身近な法律学!
- ・心を伝える伝筆(つたふで)実習
- ・アイヌ文化と北海道

(3) サポート事業

これまでのサテライトキャンパスの講座、協働事業から波及した個人、団体からの要望によりサテライトキャンパス運営協議会として

支援する講座、事業を実施する。

(4) 地元大学との連携

美唄市では、地域活性化や人材の育成、学術の振興を図るために大学と協働して取り組むこととして、これまで、札幌国際大学・札幌大学・札幌大谷大学と連携に関する協定を締結している。

〈所感〉

「まちづくりは人づくり」であるとも言われる。美唄市のサテライトキャンパスの取り組みは9年目になるということだが、地域の活性化に必要な「人づくり」という点で非常に素晴らしい取り組みであると感じた。

本市にも國學院大學や、近くに白鷗大学もある。こういった大学と連携して市民講座を開設していくのも有益であると感じた。

3. 砂川市 subaco について

砂川市のまちの案内所 SUBACO は、狭いスペースであるが様々な情報発信を行っている。市内外から来るお客様にオススメのお店や観光スポット、イベント情報を伝えることが主な役割である。

〈所感〉

視察に訪れたが、スペースも狭く、物足りなく感じた。こうした取り組みはどの自治体でも同じような取り組みをしている。本市では栃木駅の中にある観光案内所の立地の良さを活かしさらなる充実を図るべきであると感じた。

4. 市立三笠高校について

(1) 三笠高校の特徴

- ・市立の食物調理科単科高校
- ・学年40名の生徒、(調理師コース20名・製菓コース20名)
- ・入学試験倍率 2.1倍 北海道最高倍率
- ・道内全域から生徒が集まり、全員が寮生活

(2) 食物調理科への転換理由

- ・三笠市の豊富な農産物を調理実習の食材に使用し、地産地消推進や農産物PRなど主要産業である農業のさらなる活性化が期待できる。
- ・生徒の活動を通じて、まちに明るい話題を提供するなど、高校教育にとどまらず、まちの発展を促す起爆剤となることが期待できる。

(3) 調理部レストラン「まごころキッチン」

- ・メニューの考案や調理、コスト管理や接客等のすべてを生徒が行っている。
- ・営業 土日祝、長期休業

(4) 製菓部カフェ「CHERIE」(シェリー)

- ・イートイン 1日30食
- ・テイクアウト 1日400個

〈所感〉

まず、三笠高校会議室で校長先生から説明を受けたが、校長先生の話の内容に圧倒された。人口2万人あまりの三笠市の市立高校が北海道1位の入試倍率なのである。そして、北海道全域から生徒が集まるため生徒の約95%は寮生活で規律正しい生活をしている。就職内定率は開学以来100%だそうだ。

その後、高校生レストランに場所を移し昼食をとったが、生徒のキビキビとした動き、丁寧な接客、料理のおいしさに驚かされた。平日は授業があるので、土日祝日のみの営業だがたくさんのお客さんで行列ができていた。

本市には県立高校7校、私立高校1校がある学園都市であるが、こういった市立の単科高校があっても面白いと感じた。

会北視察研修報告

令和元年7月25(木) ~ 7月27日(土)

橋本素 関口謙一郎

1. 北海道滝川市 そらぶちキッズキャンプ

滝川市大加高原にある難病とたたかう、こどものための医療ケア付キャンプ場を視察した。

日本国内には、小児がんや心臓病など、難病とたたかう子どもたちが約20万人いるといわれている。こうした難病とたたかう子どもたちが自分の病気や治療のこと気にせず、家族とともに一語に遇える、医療ケア付キャンプ場として設立された。財源はすべて寄付金でまかなわれ、ボランティアの協力で運営されている。

子ども向け参加のキッズキャンプ、家族単位参加のファミリーキャンプ

個別家族参加のレスパイトキャンプ、団体参加のグループキャンプが実施され、現在、目標年間20回に対し14回実施されており、日程ほとんどが泊4日であり、交通費も支給されている。

対象者：「難病などの病気とたたかう、こどもと家族」を対象とし、病種は限定せず、より医療ケア度の高い子ども、ケアへのニーズが高い子どもを優先とれり。2005年~2017年までの13年間で全国で100以上の難病とたたかうこどもと家族を招待、参加者は全国各地に及んでいる。

所感 以前にも訪問視察したが、そらぶちキッズキャンプ場が、拡充されていた。敷地16haのうち5haが森の部分には、ツリーハウスや、敷築路、木道等が整備され、2012年には「食堂と浴室棟」などが整備された。全国には、難病とたたかう、子どもと家族がたくさんいる、北海道の自然親しみ遊べる体験ができるということ、貴重なことであると思う。正運営費約1億円がほとんど寄付金でまかなわれていることにも、あらためて感銘した。

2. 美唄市サテライトキャンプ

美唄市、北海道空知地方、友好都市である滝川市の隣に位置し、大正から、昭和にかけて、三菱、三井の2大財閥により石炭鉱山隆盛し、人口はピーク時には、昭和31年には9万2000人以上いたが、鉱山が閉山したことで人口は急減し、現在は、21,000人と高年齢化率も42%と高くなる。

美唄市と大学との連携協定

美唄市では、地域活性化や人材育成や、学術の振興を図るために

- 北海道内の大学協働にて取り組み 平成21年より
 札幌国際大学・「美唄サテライト・キャンパス」など美唄市が取り組む事業に協力
 美唄市 ・インターシップ、フィールド調査 など大学のカリキュラム作成協力
 平成24年
 札幌大学 ・「美唄サテライト・キャンパス」など多様な交流展開に協力
 美唄市 ・インターシップ、フィールド調査 など実践的な教育の場の提供
 平成24年
 札幌大谷大学 ・美唄市が取り組み組む多様な交流展開に協力
 美唄市 ・インターシップ、フィールド調査、大学のカリキュラム作成協力
 平成26年
 札幌女子短大 ・美唄サテライトキャンパス など多様な交流展開に協力
 美唄市 ・インターシップ、フィールド調査、実践的な教育の場の提供

美唄サテライト・キャンパスとは

札幌国際大学、札幌大谷大学、札幌大学等と連携協定を結ぶ、市民、団体、街村を対象に、産業振興、まちづくりを担う人材育成を目的とする講座開催
①産業系人材育成講座 ②まちづくり人材育成講座 ③市民教養講座

サテライト・キャンパスは、平成24年から開催され、H24年15講座296人、H26年14、16講座に304人が受講し、現存まで、毎年230人前後の市民参加があり、講師謝金は1コマ7,000円+交通費2,000円で合計19,000円が半分は美唄市で負担

所感 活動されるまちづくりを推進するため、多様な人材育成を図るため、専門教育、高等教育の機会を地元にも活用すること、市の将来を考えたことにより、不可欠と考え、札幌市内の各大学に協力していただき、地域まちづくりのため、活動展開について常に感謝した。行政と市民、大学が一体となって行動し、まちづくり結果が期待していることが、地域発展に結びつくことと思つた。札幌市に未来への様なまちづくりのための学びの場が用意できると思

3. 砂川市 街中集客施設「SUPACO」すはー見学

札幌市と砂川市の中間に位置し、JR函館本線、道央自動車道、国道12号線が通り、国道12号線は直線道路として、29.2kmと日本一の道路があり、砂川市は昭和59年に、アスニエータウン(快適環境都市)の指定を受けた。

まちの案内所「SUBACO」まほこは、JR砂川駅前があり、日々様々な情報発信を行っている。市内外から来る来訪者、観光客に対し、おすすめの店の紹介、観光スポット、イベント情報などを発信、紹介している。また砂川市の「まちづくり」に決する仕事も任されている。

・SNSで情報発信、市内100店舗情報掲載、電動自転車の無料貸出し

4. 三笠高校レストランづくり組合

三笠市は、岩見沢市から東に電車で約30分、空知地方の炭鉱町の1つで、明治時代より炭鉱の町として発展し、最大人口は、63000人、用込後は急激に人口減少し現在は人口8400人の街となっている。基幹産業は農業であり、市は、教育、観光にも力を入れている。

炭鉱のまち三笠、三笠高校の変遷

昭和20年 町立北海道三笠工業学校採金科用科

昭和23年 道立三笠高校土木科設置

昭和26年 普通科設置、昭和29年 家政科設置

昭和37年 原油の輸入自由化

昭和39年 自動車科設置、採金科用科

昭和62年 土木、家政、自動車科用科

平成元年 炭鉱完全閉山

平成24年3月 道立三笠高校普通科閉校 1クラス18名まで減少

平成24年4月 市立三笠高食物調理科閉校

三笠高校の歴史は、炭鉱のまち三笠とリンクしている。戦後復興のエネルギーとなり、石炭需要の拡大、原油輸入自由化による需要減少、平成元年の炭鉱完全閉山により、最大人口63000人から10000人まで減少し、上記のように、教科変更によりなされた、三笠高校を、生徒数を1クラス18名まで減少し、平成24年3月に閉校となった。市議会でも、三笠高校存続の議論され、平成24年4月に市立の食物調理単科高校として閉校した。

三笠高校の特徴

・三笠市の豊富な農産物の食料提供、地産地消推進や、農産物PRなど、市の主要産業である、農業の更なる活性化が期待できる。

・生徒は、全国から募集し、119名の生徒が35108名が寮生活をしている。

・コースは、調理師コース20名、製菓コース20名 毎年40名

- 生徒状況 目的意識が高く、真剣で意欲的な姿勢
- 教育課程 一流を目指す人材育成、一流の講師陣
スクーリング、インターシップの現場研修の実施
- 部活動発表の場、研修施設「高校生レストラン」開業 平成30年8月
年間4000人が来場し、地域活性化に貢献、

所感 社三笠高校で、[redacted]校長より、三笠高校生レストランについて説明を受けた。設立経緯、高校生レストランの概要、運営、経営状況、経済交際手段成果等についてであり、履修は、高校生レストランで修得。今回の視察研修は、北海道空知地方々市での研修視察であったが、時代の感奮、エネルギー革命により、温暖化の一途下と、その地域の「まちおこし」、「地域おこし」、「まちづくり」を地域一体とすることで活動していきなさいと感奮を受けた。今後新木市で、人口減少の時代に向かおうと行くと思ふ、北海道空知地方より、地理条件や気象条件は思ひつゝ、今後、行政、議会、市民が一体となる必要性を感じた研修であった。

令和元年 7月 25日 (木) ~27日(土)

1日目 25日(木) 北海道滝川市 そらぷちキッズキャンプ

世界はもちろんの事、日本にも小児がんや心臓病など 難病と闘っている子供たちは辛く長い闘病生活を強いられている。外で遊ぶ機会がほとんどなく病気と闘っている子供たちのために施設を造る計画をたて「そらぷちキッズキャンプ」を造りました。すべて寄付やボランティアの力で運営しています。

キャンプに参加することで、闘病中の子供たちやご家族達の休息になり、明日を生きるエネルギーになっているようでした。

『そらぷちキッズキャンプ内容』

- * キッズキャンプ 子供のみの参加
- * ファミリーキャンプ 家族単位の参加
- * レスパイトキャンプ 個別家族の参加
- * グループキャップ 団体の参加 があります。

このキャンプは 大自然を生かした自然と触れ合い仲間と楽しむ。
参加した自分にチャレンジする様々なプログラムを提供できるよ

う、専門の資格を持つスタッフが準備して実施している。

例えば、乗馬・馬車に搭乗・森遊びなど参加した子供たちに安全に楽しんでもらえる様プログラムを行っている。

又 ボランティアとして、大学生や主婦・キャンプ専門家・栄養士・医者や看護師など様々な人たちが協力しています。

食事は、北海道の旬の食材を使用して子供たちが選べる食事、子供たちと一緒に作る事で色々体験しています。又 専任のスタッフが常駐して食物アレルギーや食事制限などニーズに合わせた食事形態にも対応した食事メニューを提供しております。

医療関係者が常駐し対応しております。

緊急の場合は、滝川市立病院・砂川市病院と連携し緊急時対応ができるよう体制を整えています。キャンプ場内の施設はバリアフリー・ユニバーサルデザインの視点で設計整備されていて、子供たちの意見も聞いて改善し、使いやすくしていきたいとの事でした。

この施設を全国の多くの皆様に知っていただき大木の方々に利用して頂きたいと思います。又 寄付などを募りながら更なる整備が出来ればよいと考えます。

2日目 26日(金) 午前10:00~12:00

北海道美唄市「サテライトキャンパス」

美唄市では、サテライトキャンパスの活動のためや地域活性化や人材の育成・学術の振興を図るために 大学と協働して取り組もうとしている。

まず 札幌国際大学・札幌経営学部・大学院経営学研究科・札幌国際大谷大学と連携に関する協定を締結して活動を始めました。

大学の協力の中、市民の皆様や周辺市町の方々を対象に産業振興やまちづくりを担う人材の育成を図るため 講座を開催しています。

1 産業系人材育成講座

美唄市に密着した専門的な内容 あるいは受講を結びつくような、より魅力的な講座の開催

2 まちづくり系人材育成講座

市関係団体に加え 一般企業の職員の企画立案能力の向上を図るスキルアップに繋がるような講座

3 市民教養講座

市民の豊かな暮らしの実現に向けて生産を通して広く学ぶことが出来るようより魅力的な講座を開催します。

専門性を確保しつつ市民の関心の高い講座やこれまで市内で受講の機会がなかった講座も開催するとともに語学に関する講座については、語学力アップには継続的な学習が必要であることも考慮し継続して開催。

平成24年より この講座を開催し 3年間順調に講座を受ける人数がある程度確保できてきたが、その後は減少してきている。講座を受ける人数を増やすために努力しているようであります。令和元年になってから 皆様の努力で人数を増やす方向性になっているようです。講座に参加すれば非常に勉強になり、為になると考えます。多くの方たちに講座の有意義さを多く広めで行くことで、受講生が増えるようにすることがこれからの課題だと考えます。

砂川市 午後1：40～3：00

「まち案内所 SUBACO(すばこ)」

案内所「すばこ」の役割は 日々様々な情報発信を行っていて、市内外から来るお客様におススメのお店や観光スポット、イベント情報発信をお手伝いすることです。

それ以外にも 砂川市のまちづくりに関する仕事を多岐にわたって行っている。

又 観光場所の道案内や無料で自転車を貸し出している事です。

3日目 27日(土) 北海道岩見沢市

「三笠高校 レストランの取り組み」取り組み

平成24年3月 道立三笠高校普通科全体が閉校になることが決定した。それに伴い 三笠市議会が立ち上がり議員の決議により 私立三笠高校食物調理科を開校しました。開校にあたり1学年学生を40名とし北海道全域から募集をしました。通学できない学生には寮生活ができるよう用意をしました。

入学金5,650円、諸経費年間114,865円、諸納金月額14,980円(2・3月は11,000円)となります。

調理師コース20名 調理師免許取得

製菓コース 20名 製菓衛生師国家試験受験資格取得

令和元年5月1日現在 生徒数119名(内寮生108名)

教職員32名(教職員は北海道教育委員会より向けられている)

調理師養成施設の教育内容は3年間で1120時間の学習時間を絶対確保する。普通教科学習は高校並の授業時間・日数は受ける。

調理実践力の教育のために、学校の前に三笠高校生レストランを開設し、実際に料理を提供し技術向上と実践力を養うために 調理部・製菓部・地域連帯部を構成しております。

このレストランは、土曜日・日曜日営業し多くの地域の方たちや観光客が訪れて食を楽しんでいる。私たちも実際に昼食を頂きました。

素晴らしい試みと感心させられました。

卒業生の多くが、全国の素晴らしいお店に就職して活躍しているとのこと。全国的先駆けとして、これからの食を大事にして、良い食材をより良いものを作り出す高校として有意義な視察が出来ました。

政務活動費実績報告書

金額 447,200 円

令和2年3月31日

会派代表者氏名 氏家 晃

支出項目	調査旅費
内 訳	令和2年 1月14日～16日 行政視察(鹿児島県鹿児島市、姶良市、霧島市) 交通費 367,200円(4名分) 宿泊費 80,000円(4名分×2泊分)
事 由	鹿児島県鹿児島市防災対策について 姶良市、市民参加型まちづくり キラシママイスター認定
債権者 住所・氏名	京王観光(株) さいたま支店 さいたま市大宮区富町2-55-2

(様式第4号)

視察及び研修会旅費計算票兼支払証明書

会 派 名	栃木未来	科目	調査旅費		
視察研修月日	令和2年1月14日 ~ 令和2年1月16日				
参 加 者	栃木未来(小堀良江・氏家晃・関口孫一郎・松本喜一) 栃木政策研究会(森戸雅孝・大浦兼政・小平啓佑) 明政(福富善明・青木一男・大阿久岩人) 無会派(梅澤米満・永田武志)				
視 察 研 修 名	① 防災の取組み ② コミュニティによるまちづくり ③ シティプロモーション				
場 所	鹿児島県①鹿児島市②始良市③霧島市				
視 察 研 修 経 路					
※行程・運賃のわかる経路図を添付してもよい。					
1月14日(火) 栃木駅…小山駅…東京駅…浜松町駅…羽田空港…鹿児島空港…鹿児島中央駅…ホテル					
1月15日(水) ホテル…鹿児島中央駅… 視察(鹿児島市役所) …鹿児島中央駅…帖佐駅… 視察(始良市役所) …帖佐駅…鹿児島中央駅…ホテル					
1月16日(木) ホテル…鹿児島中央駅…国分駅… 視察(霧島市役所) …国分駅…鹿児島中央駅… 鹿児島空港…羽田空港…浜松町駅…東京駅…小山駅…栃木駅					
※交通費は、区間ごとに記入してください。					
支出区分	区間等	単 価	数 量	合 計	備 考
運賃	詳細は別紙「ご利用明細書」を参照ください	91,800	4	367,200	
宿泊費	鹿児島市内ホテル	20,000	4	80,000	1泊上限1万円 ×2日
会派合計				447,200	

※計算票に代えて、旅行社等からの請求書又は領収書に添付された明細書を提出してもよい。

※領収書のない切符代等は備考欄に領収書なしと表示し、下欄の支払い証明を記入すること。

上記のとおり支払ったことを証明します。


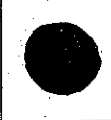

令和2年3月30日

会派名 栃木未来

代表者名 氏家 晃

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	調査旅費
令和2年1月14日～16日 行政視察 鹿児島県鹿児島市・始良市・霧島市			
領 収 証 Receipt			No. 09C-020997 G000254776
栃木市議会 栃木未来 様			印紙税申告納 付につき四谷 税務署承認済
¥447,200-			
但し、鹿児島行政視察分			
領収内訳	2020年02月20日 上記正に領収いたしました。		
銀行振込	447,200円	京王観光株式会社	部署印 抜印  
		取扱窓口：さいたま支店 TEL 048-647-0025	
 京王観光		<small>お申込み内容の変更・取消でご返金が必要な場合は、本領収証を必ずご持参ください</small>	
<small>部署印のないものは無効です</small>			

ご利用明細書

No1

2020年1月28日

栃木市議会 栃木未来 様

京王観光株式会社 さいたま支店
〒330-0802

件名 鹿児島市・始良市・霧島市 視察
旅行期間 自2020年1月14日(火)
方面 至2020年1月16日(木)
積算人数 4名様

埼玉県さいたま市大宮区宮町2-55-2

TEL: 048-647-0025

FAX: 048-647-0018

担当: XXXXXXXXXX

合計金額 ¥447,200

お一人様 ¥111,800

日付	内 訳	数 量	単 価	金 額
1/14	航空運賃(羽田空港→鹿児島空港)	4	39,000	156,000
1/16	航空運賃(鹿児島空港→羽田空港)	4	39,000	156,000
1/14	宿泊代(ソラリア西鉄ホテル鹿児島)	4	10,000	40,000
1/15	宿泊代(ソラリア西鉄ホテル鹿児島)	4	10,000	40,000
1/14	移動費(小山駅～東京駅) * 新幹線(自由席特急券)	4	2,080	8,320
1/14	移動費(栃木駅～浜松町駅) * 乗車券	4	1,690	6,760
1/14	移動費(浜松町駅～羽田空港) * モノレール	4	500	2,000
1/15	移動費(鹿児島空港～鹿児島中央駅) * 路線バス	4	1,300	5,200
1/15	移動費(鹿児島中央駅～市役所前) * 路線バス	4	190	760
1/15	移動費(市役所前～鹿児島中央駅) * 路線バス	4	190	760
1/15	移動費(鹿児島中央駅～帖佐駅) * JR	4	480	1,920
1/15	移動費(帖佐駅～鹿児島中央駅) * JR	4	480	1,920
1/16	移動費(鹿児島中央駅～国分駅) * JR	4	660	2,640
1/16	移動費(国分駅～鹿児島中央駅) * JR	4	660	2,640
1/16	移動費(鹿児島中央駅～鹿児島空港) * 路線バス	4	1,300	5,200
1/16	移動費(羽田空港～浜松町駅) * モノレール	4	500	2,000
1/16	移動費(浜松町駅～栃木駅) * 乗車券	4	1,690	6,760
1/16	移動費(東京駅～小山駅) * 新幹線(自由席特急券)	4	2,080	8,320
	合計		¥	447,200

備考

1. 上記金額には税金・サービス料が含まれております。

令和2年 1月14・15・16日

鹿児島市・姶良市・霧島市

小堀 良江

鹿児島市

防災・水害対策について

災害対応の検証と改善について という資料にそって説明を受ける。

検証の概要

目的 令和元年6月からの大雨においては、避難指示を市内全域に発令したが、全員避難の意味が伝わりにくかったことや、一部の指定緊急避難場所に避難者が集中したなどの課題が生じたところである。

そのようなことから、今回の災害対応について検証を行い、生じた課題等への改善策を検討することで、今後の防災対応に生かしていくことを目的とする。

検証項目

避難情報の発令

避難指示の発令等の効果

警戒レベル・避難情報の改善と警戒レベルの周知等

指定緊急避難場所の開設・運営

避難情報の発令

発令の判断基準・時期

避難指示等の基準に基づき、段階的に行っており、今後も引き続き時機を逸することなく適切な発令を行う。

この地域は台風が多いため、発令の時期が早めだという。

それが良い傾向との事。発令のタイミングは難しいが、早めの発令が良いと思う。

発令の地域・対象者

発令の地域 行政区域 9地域

発令の対象者

行政区域ごとだったが土砂災害警戒区域など危険な場所にいる市民等に、より避難を促進するため発令の対象者を町丁名でも確認できるように情報発信を行う。

その中で、「「 全員避難 」」という言葉は、全員市内から出なければならぬのか？との問い合わせがあり、これが問題となったとの事。

市民の避難行動の理解促進

避難情報が発令されても自宅が安全な場合は自宅にいても避難であることの周知等行った。

今後も市民が災害時に迅速かつ的確な行動をとれるよう、出前トークやホームページ等の媒体を活用しながら避難行動の理解促進につとめる。

警戒レベル4の中に、「避難勧告」「避難指示」の2つの避難情報がある為、市民にとって、違いが分かりにくく避難行動への混乱を招く一因となった。

今後は周知と共に、国にも分かりやすくなるよう要望書を提出した。

指定緊急避難場所の開設・運営

一部で混雑・

避難場所並びに経路上において、被災する恐れがあることについてアンケート調査等にて指摘されたことから専門家の意見等聞きながら見直す。

土砂災害警戒区域内にある現行の避難場所については、使用不可としているが、学校については条件によって変更。

共同で見られる掲示板のようなシステムの導入を目指す。

毎年多くの台風が来ることから、早めの準備に徹していること。

色々な災害現場に出向き細かな調査を実施していること。が素晴らしいと思った。

また見直しが早く、柔軟な対応も良いと思う。

また、驚いたこととして、元消防職員の方2名を、自主防災組織をすすめる指導員として（嘱託）採用し、地区で自主防災組織が90%以上でできているという事。

また、避難所の数が242か所あるが、班長として、市職員が4人配置され指揮をとるとの事。

始良市

市民参加型まちづくりの推進 について

合併前、それぞれの地域ごとにコミュニティ組織が出来ていたが、これを学校区ごとに設立することとした。

そこでは、自治会、民生・児童委員・事業者・子供会・PTA・学校・地区公民館・老人クラブ・自主防災組織等で組織され、校区の実情に合わせて専門部を設置できるという。

地域と行政のつながりとしては、校区担当職員を設置し、話し合いに参加。行政情報の提供。まちづくりの助言。地域の意見要望の伝達。等を行い、つなぎ役とする。

校区ごとに組織を作り、そこに地域の各団体が入り組織化する。

そこで、その組織 専門部が主体となって、様々な活動を大変熱心に行っており、とても素晴らしいと思いました。

これにより新しいつながりも構築されますし、スケールメリットを生かした活動もできると思いました。

霧島市

キラシマイスター制度について

霧島市が合併10年を迎えたとき、市民アンケートを実施した。

すると一体感が実感できていないが半数以上となった。

と言う事は、市の魅力がどれほどあるのか？分からないのではないかと考え、28年から、国の地方創生交付金を利用し、霧島市の魅力を市内外に知って頂くため、広く情報発信し都市ブランド力・都市イメージ・認知度の向上を図ることとした。との事。

柱は二つ。

- 1、 交流人口の増
- 2、 郷土愛の醸成

転入より転出を抑えたい。褒めて伸ばすが愛言葉。

キラシマイスターカード作成 15,000枚をイベントや学校、広報誌に添付し、各世帯に配布。

褒めあう交換日記スタート 16,000冊

1人1枚分として作成。市の魅力を拡散してもらうのが狙い。

帰り際、一冊頂きました。

合併した11月7日をイイなの日にし、チラシを作製

学生参加のビデオ作製・イベント 等も実施。

そして、これらの取り組みによって、学校現場で、褒める取り組みが行われるようになり、不登校だった子が学校に登校できるようになったり、日頃の生活の中で、沢山の幸せの数が増えたりしてきているという。市の魅力を発見、発信し、将来霧島市に住みたい、と思って頂けるようにする取り組みが、思いもがけない所で、素晴らしい効果を生み出したことに驚きました。素晴らしいと思いました。

市民で作る SNS 放送局 キリシマチャンネル設置

ダイヤモンド桜島 が全国放送のテレビ、新聞で取り上げられ、大きな反響を得ます。

シティセールスミーティング

霧島市シティセールスミーティングの設置

霧島市の売りたいモノ、コトを効率的・効果的に PR するため、行政内の横断的な取り組みを進める。

何気なく生活をしていると、自分の住んでいる所のどんなところに、どんな魅力があるのか？ どんな特技を持っている人がいるのか？ 等、気づかないことがあります。

まずはそれを発見し、知り、好きになること、そしてそれを効果的に発信すること。分かっているようですが、改めてこのような取り組みが、市の発展や活力につながっていくのではないかと思いました。霧島市の取り組みとても素晴らしかったです。

1. 鹿児島市 災害対策について

(1) 令和1年6月末からの大雨に係る災害対応の検証と改善について

① 目的

令和1年6月末からの大雨においては、平成5年以来の「避難指示」を市内全域に発令したが、全員避難の意味が伝わりにくかったことや、一部の指定緊急避難場所に避難者が集中したなどの問題が生じたところである。そのようなことから、今回の本市の災害対応について検証を行い、生じた課題等への改善策を検討することで、今後の防災対応に生かしていくことを目的とする。

② 災害対応の検証と改善

① 避難情報の発令

・発令の判断基準・時期

地域防災計画に定めた避難指示等の基準に基づき、段階的な発令を行っており、今後も引き続き時機を逸することなく適切な発令を行う。

・市民の避難行動の理解促進

周知動画を作成し、市ホームページやテレビ等での広報
土砂災害警戒区域・洪水浸水想定区域等のさらなる周知
市政出前講座等にて周知

② 避難指示の発令等の効果

・避難指示の発令・市長緊急記者発表により、市民の避難行動が促進されたことから今後も記者発表による市民への避難行動の呼びか

けを行う。

③警戒レベル・避難情報の改善と警戒レベルの周知

- ▶「避難勧告」は警戒レベル4として発令し、全員に避難を促す。
- ▶「避難指示」は必ず発令されるものではなく、災害が発生するおそれが極めて高い状況等で、緊急的又は重ねて避難を促す場合等に運用するものとし、避難勧告と同じ警戒レベル4として発令し、全員避難を促す。

④指定緊急避難場所の開設・運営

- ▶避難場所の開設を分かりやすくするため、各地域ごとに、開設する避難場所の優先順位を設定し、広く市民に周知を図ることとする。
- ▶各避難場所の運営を支援するため、構築作業を進めている新防災情報システムにおいて、避難所班長等が各避難場所の避難者数等について閲覧できるシステムを構築する。

〈所感〉

鹿児島市の令和1年6月末からの大雨に係る災害対応の検証と改善についてレクチャーを受けたが、非常に細かい点まで掘り下げて十分な検証を行い、改善策を導き出していると感じた。

本市においては、5年前の関東東北豪雨災害対応の検証と改善が十分行われてきたのか疑問に思う点もある。十分に行われていれば、昨年の台風19号による大雨災害も違った対応により被害を少なくできたのではないかと感じた。

自然災害はいつ起こってもおかしくない。本市では台風19号による大雨災害対応の検証をしっかりと行い、十分な改善策を取らなければならないと強く感じた。

2. 始良市 「市民参加型まちづくり事業」について

(1) コミュニティ協議会の概要

① コミュニティ協議会設立までの経緯

- ・抱える課題
 - ▶自治組織の混在
 - ▶少子高齢化
 - ▶価値観や生活様式の変化
 - ▶市の財政状況 等

「課題解決のための仕組み・組織づくりが必要」

- ・平成25年7月
校区毎の「校区コミュニティ協議会」設立の方向性
- ・平成26年4月
校区毎に「設立準備委員会」設置
- ・平成27年3月
17校区毎にコミュニティ協議会設立

② 支援策

- ・校区担当職員制度
- ・コミュニティ支援員制度
- ・補助金の統一・一本化
- ・拠点の整備

(2) 協議会設置の利便性

- ① 始良市として統一した地域組織のため、同じ条件で公平な支援が可能
- ② 行政を介さずに、事業所等と地域が繋がれる
- ③ 各校区に支援員を配置しているため、自治会等から市役所への書類提出はコミュニティでも可能

(3) 協議会設置後の効果

- ① 新しいつながりの構築
- ② スケールメリットを生かした活動
- ③ 校区まちづくり事業の活用

〈所感〉

校区単位でのコミュニティ協議会のような取り組みは、まちづくり事業を進めるにあたって面白い取り組みであると感じた。

本市は1市5町が合併してできた経緯があり、地域協議会が8つある。その下に自治会もある。本市で校区コミュニティ協議会を取り入れると、組織の数だけが多くなってしまい、現実的ではないと考える。

始良市の取り組みは参考とするにとどめるのが良いと考える。

3. 霧島市 キリシマイスター制度について

(1) 霧島市のシティプロモーション

霧島市の魅力を創り出し、それを広く情報発信し、都市ブランド力・都市イメージ・認知度向上を図ることで、交流・移住人口の増加、新たな活力の創出に結びつける。

また、まちづくりに積極的に関わる霧島市のファン(キリシマイスター)を増やし、持続的なまちの発展を目指す。

(2) 3つのキーワード

- ① 持続・自走可能か？
- ② シビックプライド
- ③ オール霧島

(3) キリシマイスター認定制度

〈キャッチコピー〉

褒めて伸ばすが合言葉、善意の認定制度はじまる。

みんな、だれかのマイスター。キリシマイスター

認定制度といっても、難しいことはありません。人、観光地、お店、サービス、風景など、みんなで霧島市のイイところを見つけて、褒めて、褒めて、褒めまくる。それだけ。

さあ、あなたも早速、身近な何かを褒めてみましょう。

・周知方法

・キリシマイスターカード

▶イベントとのコラボで周知

▶節目や記念日に褒めることを呼び掛けて周知を図る

▶褒めあう交換日記

霧島市、交換日記はじめるってよ。12万6千冊、人口分作成

▶11月7日を霧島イイなの日

▶褒め合う金婚式&結婚式

▶褒め合うPTA新聞

(4) シティプロモーション

霧島市民の主観的な目線では「霧島市」が全国区であるとの意識は高いが、関西、首都圏等、距離が離れるにつれ認知度は低くなる。

全国の市町村がライバルとなる観光客、移住者等の交流人口ぞうかのためには認知度向上が不可欠。

〈所感〉

霧島市のキラシマイスター制度をはじめとした、シティプロモーションの取り組みには恐れ入った。レクチャーしていただいた霧島PR課の職員すべてが、市の取り組みに自信をもって説明をしていた。シティプロモーションというと、本市をはじめどの自治体でも似たような取り組みをしている。しかし、霧島市の取り組みは独創的であり、とても素晴らしいと感じた。発想・アイデア・実行力が素晴らしい。是非とも本市でも参考にするべきであると感じた。シティプロモーション課の職員が研修に行ってもいいと考える。

鹿兒島市、姶良市、霧島市研修報告
日時 令和2年1月4日(火) ~ 1月16日(木)

No. 1
Date

柳木 隼 関 二 孫 一 郎

鹿兒島市

令和元年6月末からの大雨に係る災害対応の検証と改善について

鹿兒島市は、平成29年8月6日大雨による災害により、11,000戸に及び住宅被害と、48名の死亡者が発生した。

1. 検証の目的

令和元年6月末から大雨においては、平成29年以來の「避難指示」が市内全域に発令されたが、全員避難の意味が依りにくかったこと一部の緊急避難場所には、避難者が集中するなど課題がほじた。このことから、鹿兒島市の災害対応について検証・改善策を検討し今後の防災対応に生かすために実施した。

2. 検証項目

- (1) 避難情報の発令
- (2) 避難指の発令等の効果
- (3) 警戒レベル、避難情報の改善と警戒レベル周知等
- (4) 指定緊急避難場所の開設・運営

改善の取り組み方向性

- (1) 市地域防災計画に定められた避難指示の基準により、段階的発令を行っている。今後も、時期を逸すことなく適切な発令を行う
- (2) 避難指示の発令、市長緊急記者発表により、市民の避難行動が促進されたことに加え、今後も記者発表等に市民の避難行動の呼びかけを行う
- (3) 警戒レベルについては市民への周知期間が短かいため意味が浸透していないため、内容の改定お場合は、十分な周知期間を設ける
- (4) 避難場所や経路上、洪水や土砂による被災の指通があり、避難場所、それぞれに災害に応じた避難場所の見直しを行う

所感

柳木市においても、4年前の関東、東北豪雨と今回の台風19号大雨災害において、雨量の地域性の違いや、時間降水量の違いにより、災害発生場所に差違が生じた。災害の発生要因は、地型、気象条件の違いが生じた。本市においても、検証を進め、改善点を見出し、防災、減災対策を進める必要性を感じた。

鹿児島県始良市 「市民参加型まちづくり事業」について

鹿児島県始良市市は、平成22年3月に、始良町、加治木町、薄生町の3町が合併して誕生した。南は鹿児島市、東に霧島市があり、鹿児島県の中央部にある地方都市であり、鹿児島県内で、若者世代の転入の多い都市である。

コミュニティ協議会設立までの経緯

合併後地域の課題

- 自治組織の混在
- 少子・高齢化
- 価値観や生活様式の変化
- 市の財政状況

平成24年3月 始良市総合計画の中で、新たな地域コミュニティと市との協働によるまちづくりの仕組みについて取り組む。

平成25年7月 校区毎の「校区コミュニティ協議会」設立の方向性

平成26年4月 校区毎に「校区担当職員」を設置、補助金校区15万円

平成27年3月 各校区毎にコミュニティ協議会設立

校区コミュニティ協議会のイメージ参加組織、団体等

PTA、自治会、学校、地区公民館、各種団体、老人クラブ、自主防災組織、事業所、民生児童委員、子ども会など、校区内の皆さんなど、同じ立場で、お互いのことを思い、みんなで行動する組織

校区コミュニティ協議会への支援策として校区担当職員制度

地域と行政のつなぎ役、内容として、話し合いに参加、行政情報の提供、まちづくり助言、地域の意見要望の伝達、地域活動情報の提供など、行

- 校区コミュニティ協議会設置後の効果
- 新しいつながりの構築、スケールアップを促した活動
 - 校区まちづくり事業の活用など

今後の課題

- 後継者の育成と確保、活動の定着にたいして協議会への支援
- 自治会への支援など

所感 3町合併後、新市の一体感の醸成のため、小学校区毎にコミュニティ協議会を設立し、各協議会に10~20名の自治会が参加し、PTAなど老人会まで一体となって活動すること、地域の一体感を取り出し、新住民の若者世代まで受け入れる体制が出来ている。初めは、保守的な考え方が多いが、地域を伸ばし、発展させるためには、この地域コミュニティ制度は有効な手段であると感じた。

鹿児島県霧島市「カリシマイスター制度」について

霧島市は、鹿児島県の中央部に位置し、北部に霧島連山、南部錦江湾に面し、鹿児島空港、九州自動車道などが通り、交通の要衝であり、平成17年、国分市及び1市6町が合併人口12万5000人、市域1662km²の鹿児島県最大の

霧島市のシティプロモーション

地方創生交付金を活用

霧島市の魅力を創り出し、その魅力を情報発信し、都市ブランド、都市イメージ、認知度の向上を図ることと、交流・移住人口の増加、新たなふるまいの創出に結びつける

御土産醸成

霧島市の魅力発見、かがま上げ カリシマイスターの取り組み

「持続・自走可能」・「シビルクワイター」・「ホル霧島のふたのチーフター

ほめて伸ばす」が合言葉、普賢の認知制度「カリシマイスター」

カリシマイスターカードを人口分12万枚作成し、学校、企業、商店等に配付し、「ほめて伸ばす」の推進PR

認知度向上

霧島市の魅力発信 ネットワークの取り組み

全国の市町村がシバールとバズ観光客、移住者等交流人口増加のためには認知度向上が不可欠

認知度向上のために、新聞、テレビ、雑誌、WEB等でPR

シティプロモーションの結果、自主活動グループの結成、自主的な情報発信

来訪者の受け皿がぐりぐりに増え、認知度向上、産品の消費拡大、観光客増加、移住促進に結びつく

所感 鹿児島県霧島市は首都圏から遠く離れた地方都市でありながら、多方面から魅力を発信し、市民の一体感を醸成することにより、認知度向上、観光客増、企業誘致、移住人口増に結びつけ、地域発展につなげた。栃木市は首都圏に近い地の利があるのだから、いづうろろ情報発信し、本市発展に結びつけるべきと痛感した研修だった。

令和2年1月15日(水)

報告者 松本喜一

鹿児島県鹿児島市防災対策についての視察

(令和元年6月におきた大雨の対応)

1 検証概要

1 目的

令和元年6月末からの大雨においては、平成5年以来の「避難指示(緊急)」を市内全域に発令したが、全員避難の意味が伝わりにくかったことや、一部の指定避難場所に避難者が集中したなどの課題が生じたところがある。そのようなことから今回の本市の災害対応について検証を行い、生じた課題等への改善策を検討することで、今後の防災対応に生かしていくことを目的とする。

2 検証項目

市民等からの問い合わせや各対策部での意見等踏まえ、次の検証項目を設けた。

(1) 避難情報の発令

- (2) 避難指示の発令等の効果
- (3) 警戒レベル・避難情報の改善と警戒レベルの周知等
- (4) 指定避難場所(兼指定避難場所)の開設・運営

令和元年6月末からの大雨に対する市としての状況

7月1日(月) 1:36 洪水警報発表

1:45 土砂災害警戒情報発表

2:30 第1回災害警戒 本部会議

6:30 第2回 //

7:20 本城市で崖崩れ発生

20:56 洪水警報解除

7月2日(火) 8:15 第3回災害警戒 本部会議

8:30 避難勧告発令

14:00 現在~5日頃にかけての 大雨に関する説明

15:00 第4回災害警戒 本部会議

今後の対応協議

16:30 第5回災害警戒 本部会議

18:05 市民への注意喚起実施

7月3日(水) 8:45 第5回災害警戒 本部会議

9:15 第1回災害対策 本部会議

- 9:35 避難指示発令
市長 緊急記者会見
- 11:55 洪水警報発表
- 13:50 市民への注意喚起発令
- 16:00 第2回災害対策 本部会議
被害状況等の報告
今後の対策等協議
- 7月4日(木) 5:00 洪水警報解除
- 9:45 第3回災害対策 本部会議
- 17:00 土砂災害警戒情報解除
- 17:30 第4回災害対策 本部会議
- 17:45 避難指示解除(磯・竜ヶ水地区除く) 全域
- 20:25 大雨警報解除
- 7月5日(金) 10:50 第5回災害対策 本部会議
- 11:00 避難指示解除 磯・竜ヶ水地区
災害対策本部体制 発止

大雨災害による 避難者数

7月3日	8:00 発令	市長緊急記者発表	149人
	12:00	〃	790人
7月4日	4:00	〃	3453人

第1回発令発表直前から、その後最大数は 約2.3倍の避難者数になった。
発令後、速やかに市民達が避難する呼びかけを行ったことが改善された点である。

所見

栃木市でも、今回の台風19号での避難指示についても色々検討して これからの災害に対していち早く情報を分析し 早め早めの指示を出すことが大事である。

また、今回のような大水害の場合は、どこに避難すれば身の安全を確保できるのか、明確に市民に伝えることが大事なことと考える。今後もさらに安全な避難場所の確保と災害状況の分析をして 今回の教訓を生かして検証し、栃木市として一番良い方策を出して行くことが大事なことと思います。いつ災害が起きるかわからない昨今、早急に進める必要性を感じます。

15日(水) 鹿児島県始良市

市民参加型まちづくり推進について

コミュニティ協議会の概要

始良市の現況

面積 231.25km²
人口 77,430人
世帯数 36,856世帯
自治会 307自治会
学校数 17小学校、5中学校

抱える課題

自治組織の混在。少子・高齢化。価値観や生活様式の変化。市の財政状況
そこで 打開策としてコミュニティ協議会設立することになる

設立までの経緯①

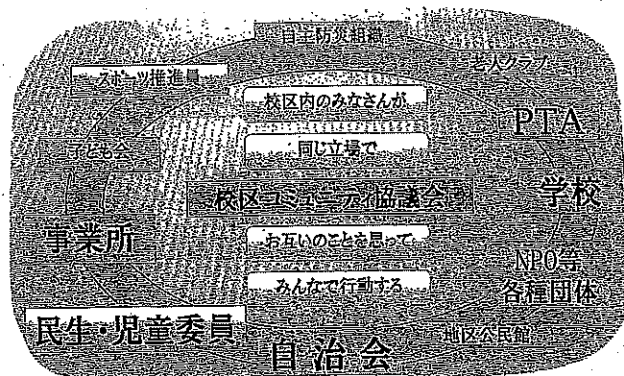
平成22年3月 合併協議会（合併協定書）
当分の間は現行どおりとする
平成24年3月 始良市総合計画（将来像別基本計画）
コミュニティ活動、市民活動の推進の基本政策の方向

↓

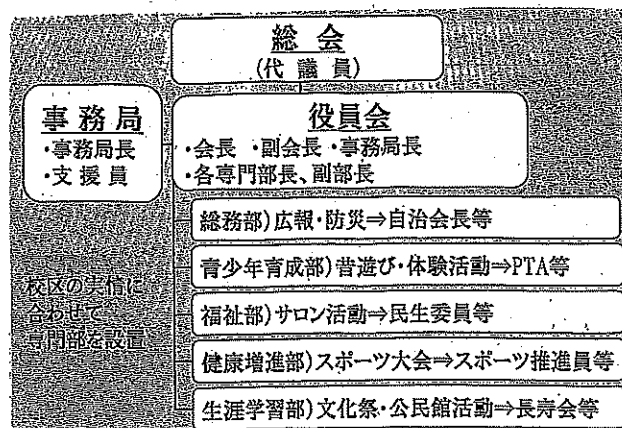
新たな地域コミュニティと市との協働によるまちづくりの仕組みについて取り組む 設立までの経緯②

平成25年7月 「始良市地域コミュニティ組織検討委員会」設立
校区毎の「校区コミュニティ協議会」設立の方向性
平成26年4月 校区毎に「設立準備委員会」設置
・校区毎に「校区担当職員」を設置
・補助金の交付（一校区あたり150千円上限）
平成27年3月 各校区毎にコミュニティ協議会設立
平成27年12月までに全17校区設立

校区コミュニティ協議会のイメージ



校区コミュニティ協議会の組織図（例）



今後の取り組み

スローガンとして 旧町から校区へ（縮充）

*校区コミュニティ協議会として

○H28年度～ まちづくりプラン作成

○H29年度～ プランに基づくまちづくり事業化する

*始良市として

○まちづくりプラン具体化のために支援策検討し実施する

・H28年度とH29年度 プラン作成補助金を出す

・H30年度～令和2年度 〃 事業補助金を出す

昨年までに まちづくりプランは17校区中16校区策定済のようです。

○H28.5～ 始良市校区コミュニティ協議会連絡会発足

構成員は 各校区代表者 2名（計34名）

事務局は 始良市地域政策課に置く

目的として⇒始良市内の校区コミュニティ協議会相互や関係機関との
情報交換や共有化を図る

活動内容 定例会（意見交換、市の施策説明、研修など）

始らぶクリーン作戦（一斉美化作戦）の実施

協議会設置の利便性

○始良市として統一した地域組織のため、同じ条件で公平な支援・協議が可能になる

○行政を介せずに、事業所等と地域が繋がる

○各校区に支援員を配置しているため

自治会等から市役所への書類提出はコミュニティでもOK

○自治会の書類作成を校区コミュニティが支援している校区もある

協議会設置後の効果

- *自治会、自治会未加入者の世帯、学校、病院、市民団体、事業所など
新しい横の繋がりができた。
- *伝統芸能の復活、校区内行事の統廃合、自治会合併の協議と組織等可能になる
- *校区まちづくり事業実現のチャレンジができる。

今後の課題

- 後継者の育成と確保に力をいれなければならない。
- 活動が定着していない協議会を、協議会ならではの活動を定着すること。
- 協議会の母体である、自治会の加入率低下を防ぐこと。

所見

始良市校区コミュニティ協議会は、行政や議会の指導ではなく、市民自ら活動して協議会を作り、市民協力の中で活動している。

行政は補助金などを出して協力している。市民が市民のためのまちづくりを進めている事。

今回の始良市視察では、始良市市役所職員ではなく校区コミュニティ協議会の三役(市民)の方達が対応して下さいました。

私は長く議員として多くの市を視察して勉強して参りましたが、市民の方達が対応してくれたのは初めてのことでいた。それだけ一般市民の方たちの協議会活動に対して自信と意気込みを感じました。

校区コミュニティを最初の設立から現在までの説明を伺い、よく理解でき素晴らしい組織だと感じました。

栃木市も、合併し大きな市となりました。しかし人口減少に伴い自治会の格差が広がっており、小中学校の児童生徒の減少・偏りが多くなっております。いろいろな組織や活動もありますがまちまちです。

始良市の協議会イメージ図は、どこの市でも当てはまるような図だと思います。行政指導ではなく市民一人ひとり地域間交流等協力して、市民型まちづくりに参加できるよう、市民のための市民のまちづくりができることが良いと視察に行つて考えました。

16日(木) 鹿児島県霧島市

キシマイスター認定制度について

霧島市シティプロモーションの展開と取組について

まず、霧島と聞いて関西／関東地方の人たちの多くは、焼酎・酒、部活・映画と答え、霧島市と答える人は1%だそうです。

そこで霧島市に積極的にかかわり魅力あるファン、霧島市魅力発見、磨き上げ(キシマイスター)をつくる。「幸せの数」を増やす取り組み。

忘れかけている霧島市の良いところを探してPRする仕組みの

3つのキーワード

- 1 持続・自走可能か？
- 2 シビックプライド (自分たちがまちに誇りをもってPRできる)
- 3 オール霧島 (市民が参加したくなる・参加しやすい1つになる旗印)

キシマイスター …… ほめて伸ばすが合言葉、善意の認定制

↓

(みんなだれかのマイスター)

認定制度とは、霧島市の良いところを『褒めて褒めて褒めまくること』それだけですが人もまちも、褒めれば育つ。

キシマイスターカード配布し活用してもらう

学校・希望者・各世帯にし、良いところを発見したら個々にカードに記入し認定する。

霧島市民全員参加交換日記

霧島市を愛する人なら誰でも参加できる。

ルールは 褒めたいことを書いて、誰かに渡す。

霧島市の良さを、子供 学生 大人全体に広め『霧島いいな いいな日』を作る認知度向上を図り、霧島の魅力発信シティセールスの取り組みをする。

霧島市民の主観的な目線では、全国区との意識は高いと思っているが実際の知名度・認知度は低くいるのが現実です。

全国の市町村がライバルとなる観光客・移住者等交流人口増加のために、認知度向上は不可欠です

所見

栃木市は、栃木県内でも知名度は高い方だと思います。

しかしながら 関東地方内でも首都圏内や離れた神奈川県では「栃木県は東北地方ですか」と言われたり、栃木県を知らなかったりということがありました。関東平野の北に位置しており、日光東照宮は知っていても栃木県とは結び付かなかつたりまだまだ知名度低い。栃木市も然りです。

昨今、栃木市は色々なテレビ番組に取り上げていただいておりますが、一過性に過ぎず知名度が上がらず残念でなりません。

農産物 イチゴ スカイベリー、かんぴょう、ぶどうなどなどの認知度は上がっておりますが、観光産業 蔵の街、渡良瀬遊水地、太平山、みかも山などはまだまだ知られていない。首都圏からの立地条件は最高であるのに栃木市の良さをもっとアピールすべきです。観光と食をタイアップして、県外にアピールすべきと考えます。

行政ばかりではなく、多くの市民のアイデア活用して、栃木市イイところ運動を市民一丸となって推進していくのも良いと思いました。

政務活動費実績報告書

金額 182,520 円

令和2年3月31日

会派代表者氏名 **氏家 晃**

支出項目	資料購入費
内 訳	下野新聞 平成31年4月～令和2年3月 $3,350円 \times 12ヶ月 = 40,200円$ 合計 40,200円(国) 下野新聞 平成31年4月～令和2年3月 $3,350 \times 12ヶ月 = 40,200円$ 合計 40,200円(株) 全国農業新聞 平成31年～令和2年3月 $700 \times 12ヶ月 = 8,400$ 合計 8,400円(株) 栃木市在記地図セリン 93,720円 合計 93,720円(株)
事 由	調査研究のため
債 権 者 住所・氏名	(有)黒川 栃木市藤岡町藤岡1410 (株)マイニキ 栃木市平柳町3-10-20 栃木市農業協会 栃木市石町9-25 (株)セリン 宇都宮市元今泉4丁目12-1 宇都宮農業所

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	資料購入費
ゼンリン 住宅地図 栃木・大平・藤岡・都賀・西方・岩舟			

NO E 3521786

ZENRIN

領 収 証

松本 喜一 様

(金額の訂正は無効です)

2019年11月12日

金額		百万	拾万	万	千	百	拾	円
				9	3	7	2	0

[内消費税及び地方消費税

8,520 円]

上記の金額正に領収いたしました。



住宅地図 栃木市①他

(振込手数料 220円別途)

株式会社 ゼンリン

札幌 011-271-0404	旭川 0166-23-2155	帯広 0155-21-6324	青森 017-777-6261
八戸 0178-43-3579	旭岡 019-622-7230	仙台 022-261-5917	青森 018-862-7417
山形 023-647-7464	福島 024-523-4815	郡山 024-933-4111	いわき 0246-26-1304
水戸 029-226-1566	つくば 029-855-5717	宇都宮 028-635-7833	前橋 027-252-0600
大宮 048-642-4946	熊谷 048-523-4774	千葉 043-261-0043	松戸 047-344-7256
東京 03-5259-5020	熊立 042-525-9931	横浜 045-478-0511	浦和 025-241-4555
長岡 0258-36-8676	甲府 055-252-9511	長野 026-263-3755	本松 0263-28-5963
静岡 054-286-1417	浜松 053-422-6201		

担当者



請求書



No. F19110001376

松本 喜一 様
 お客様コードNO. [REDACTED]
 〒 328-0011
 栃木県栃木市大宮町1618-1

2019年11月08日

株式会社 **ゼン**

宇都宮営業所
 〒321-0954
 栃木県宇都宮市元今泉4丁目12-1
 TEL: 028-635-7833
 FAX: 028-634-2854

TEL: 0282271333

下記のとおりご請求申し上げます。

お支払い方法	集 金 ・ 振 込
お支払い予定日	年 月 日

振込先銀行

お振込の際の手数料はご負担願います。
 ※御請求書の宛名とお振込み名義様が相違する場合
 ご一報くださいますようお願いいたします。

注文書番号 _____
 納品書番号 _____
 納品日付 _____ 検収日付 _____

合計金額 **¥93,720-** (消費税等込み)

商 品 名	種 別	価 格	単 価	数 量	金 額
栃木市1(栃木) 201910(ハインダータイプ) [09203A10J]		21,000	18,900	1	18,900
栃木市2(大平) 201905(ハインダータイプ) [09203B10D]		13,000	11,700	1	11,700
栃木市3(藤岡) 201905(ハインダータイプ) [09203C10D]		11,000	9,900	1	9,900
栃木市4(都賀) 201910(ハインダータイプ) [09203D10D]		11,000	9,900	1	9,900
栃木市5(西方) 201910(ハインダータイプ) [09203E10D]		11,000	9,900	1	9,900
栃木市6(岩舟) 201910(ハインダータイプ) [09203F10C]		11,000	9,900	1	9,900
B4-36-布E バインダー [B35000100]		5,000	5,000	3	15,000
*** 小 計 ***					85,200

御買上金額	消費税	御買上合計金額	御入金額	御請求額
85,200	8,520	93,720	0	93,720

【備考】

本伝票に記載されましたお客様の個人情報は、アフターサービス、各種キャンペーンのご案内のために利用させていただきます。

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	資料購入費
① 読売新聞@3,400×12ヶ月= <u>40,800円</u> (関口)			

新聞購読料 領収済証明書

関口 孫一郎 様

読売新聞購読料として平成31年4月～令和2年3月分迄、お支払い
いただいております事を証明します。

読売新聞 購読料 H31年4月～R2年3月迄 (1ヶ月 3,400円)

3,400円×12ヶ月 合計金額 40,800円

令和2年3月19日

栃木県栃木市藤岡町藤岡 2605-1

読売センター藤岡 所長 東 靖雄

TEL : 0282-62-2208

FAX : 0282-62-3416

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙の
どちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	資料購入費
-------	------	-----	-------

② 下野新聞@3,350×12ヶ月=合計 40,200円 (関口)

領 収 証

関口 孫一郎様

No.

★

¥ 40,200

内 訳

現金

小切手

手形

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-98

但下野新聞H31年4月~R2年3月迄

R2年3月19日 上記正に領収いたしました

収入印紙

栃木県栃木市藤岡町藤岡1410

有限会社 黒川

代表取締役 黒川 勝

TEL.0282-62-2237

◎新聞代 (マニユアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙のどちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	資料購入費
-------	------	-----	-------

① 読売新聞@3,400×12ヶ月=合計 40,800円 (氏家)

領 収 書 (再発行)


平成 2 年 3 月 19 日

氏家 晃 様

税込金額	百	千	円
	4	0800	


但し 読売新聞 H3V 1/4 ~ R2 3/1分とL2

上記の金額正に領収致しました



北関東新聞販売株式会社
読売センター 栃木北部

〒328-0075 栃木市箱森町25番54号
TEL 0282 (23) 8666
FAX 0282 (24) 6546

取扱者印


印

紙

② 下野新聞@3,350×12ヶ月=合計 40,200円 (氏家)

領 収 証

No. _____

氏家 晃 様


2 年 3 月 19 日

★ ￥ 40,200 -

但し 下野新聞 購読料 1/4 ~ 2/3 分

上記正に領収いたしました

内 訳	〒328-0012 栃木県栃木市平柳町3-10-20
税抜金額	株式会社マイニテ
消費税額等(%)	代表取締役 藤野 信治
	TEL 0282-29-5551 FAX 0282-29-5553



コケヨ ウケ78

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙のどちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	資料購入費
① 下野新聞@3,350×12ヶ月= <u>40,200円</u>			
領 収 証			No. _____
_____ <u>松本喜一</u> 様			尺2年3月3日
* <u>¥40,200-</u>			
但 <u>新聞代として平成31年4月～令和2年3月分</u>			
上記の金額正に領収いたしました			取入印紙
内 訳	有限会社ASA栃木中部 伊沢新聞店		
税抜金額	代表取締役 伊 澤 和		
消費税額等(%)	栃木県栃木市川原田町1		
JOINTEX 160-870	TEL 0282 (22) 245		
	FAX 0282 (23) 4973		
	係印		
② 全国農業新聞 @700×12ヶ月= <u>8,400円</u> (松本)			

領 収 書

(栃木市大宮町 1618-1)

松本 喜一 様

金 4,200 円

ただし、全国農業新聞購読料として、上記の金額正に領収しました。

(平成31年4月分～令和元年9月分@700円×6ヶ月分)

令和元年 11 月 8 日
 栃木市農業委員会
 会長 大塚 幸八

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙のどちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	資料購入費
② 全国農業新聞 @700×12ヶ月= <u>8,400円</u> (松本)			

領 収 書

(栃木市大宮町 1618-1)

松本 喜一 様

金 4,200 円

ただし、全国農業新聞購読料として、上記の金額正に領収しました。

(令和元年10月分～令和2年3月分@700円×6ヶ月分)

令和元年 11 月 6 日

栃木市農業委員会

会 長 大塚 幸八

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙のどちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

政務活動費実績報告書

金額 14,490 円

令和2年 3月31日

会派代表者氏名

氏家 晃

支出項目	その他の経費
内 訳	(1) インク 4,271円 (2) 4070円計8,341 (小塚) (3) エキ-用紙等 2,993円 3,156円計6,149 (松本) 合計 14,490円
事 由	調査研究活動のため
債 権 者 住所・氏名	(1) イオニ文具店 栃木市箱森町 37-9 (2) (株)ヤマダ電気 群馬県高崎市栄町 1-1 (3) (株)カンセキ文具 宇都宮 西川町本町 3-1-1

領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	その他の経費
-------	------	-----	--------

①

小堀 AEON 長江
イオン栃木店

TEL0282-22-7711 FAX0282-24-7895
http://www.aeon.info/

領収証
イオンリテール株式会社

お買上げありがとうございます

キヤノンBC1371X 1,310
 キヤノン インクカート 1,310
 キヤノン インクカート 5,290
 外税8%対象額 7,910
 外税8% 632

合 計 ¥8,542
 現金 ¥10,000
 お 釣 ¥1,458

お買上げ商品数: 3

◆印はレシートに課税対象商品
レシ123 2019/04/05(金曜日)13:20
取:#12877 担当: []

WAON POINT会員募集中!
今すぐ会員登録でオトクにお買物!
http://www.smartwaon.com
[スマートワオン] で検索



$8,542 \times \frac{1}{2} = 4,271 \text{円}$

②

小堀 長江

家電住まいる館



株式会社ヤマダ電機 群馬県高崎市栄町1-1

家電住まいる館
YAMADA
小山店

0285-30-5951

領収書

No.0280-407-134321 [現金売]

2019/11/04 15:42

レジ担当: []
販売担当: []

4204336019 BC1371XL+370XL6MP 371
キャノン 1:持帰 外10

¥7,400
 小計 ¥7,400
 +消費税
 税込計 ¥8,140
 合計 ¥8,140
 (内消費税 ¥740)

10%対象 ¥8,140
(内消費税 ¥740)

現金 ¥8,140
 お預り ¥10,000
 お釣り ¥1,860



B0280407134321B

商品の返品につきましては必ずこのレシートと併せてカート(お持ちのお客様)をお持ち下さい。お持ちでない場合は返品ができません。

印紙税申告納付につき書承認済

★出張修理受付ダイヤル★
0570-666-533
(9:00~21:00)

◆ YAMADA 買取 ◆
ファッションやゲームなど無料査定
不用なモノが現金やポイントに
詳しくは【ヤマダ買取】で検索!

【お問合せレシート番号】
0280-407-134321

$8,140 \times \frac{1}{2} = 4,070 \text{円}$

領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	その他の経費
-------	------	-----	--------

③

2020年01月27日 (月)

領 収 証

松本喜一様

¥6,266-

但し、お品代として (消費税等 569円を含みます)
 本 社 明細部の「*」印は軽減税率 (8%) 適用商品です
 宇都宮市西川田本町3-1-1
 株式会社カンセキ 栃木店
 TEL 0282-27-8211
 財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0002-2104-0970

* 令和元年度正月系田 *

2020年01月27日(月)10:42 ①0002

責: [REDACTED]

4526395203018JAN
 ホワイトコピー用紙A4ケース ¥1,518

4526395203025JAN
 ホワイトコピー用紙 A3 ¥2,233

4526395820116JAN
 コピー用紙 高品質マルチ 5 ¥2,515

合計 ¥6,266
 (10% 税対象 ¥6,266)
 (10% 税 ¥569)
 (内税計 ¥569)
 お買上点数 3点

***** スマイルポイント *****

獲得ポイント明細
 お買上ポイント 56点
 イントポイント x 5.0 224点
 今回獲得ポイント 280点
 前回ポイント 434点
 買物券発行ポイント 500点
 総ポイント 214点

会員番号 [REDACTED]

 レシートNo0970 店No00103

② 6,266
 △ 280 (ポイント)
 5,986円

5,986 × 1/2 = 2,993円

(マニュアルより抜粋)

クレジットカード等を利用するとポイントが付与されることで、経済的付加価値が個人に転化される
 決済方法となるため、クレジットカード及びポイントが付与される電子マネーカードでの購入・ポイン
 トカードの利用は認めない。

領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	その他の経費
-------	------	-----	--------

④

2020年03月09日 (月)

領 収 証

松本喜一様

¥6,369-

但し、お品代として (消費税等 5.79円を含みます)
 本 社 明細部の「*」印は軽減税率 (8%) 適用商品です
 宇都宮市西川田本町3-1-1
 株式会社カンセキ 栃木店
 TEL 0282-27-8211
 財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0003-1223-0577

※ 令和元年度正月系田 ※
2020年03月09日(月)10:46 レジ0003

書: [REDACTED]

4526395203032JAN
 ホワイトコピー用紙B4ケース ¥2,618

4526395203018JAN
 ホワイトコピー用紙A4ケース ¥1,518

4526395203025JAN
 ホワイトコピー用紙 A3 ¥2,233

合計 ¥6,369
 (10% 税対象 ¥6,369)
 (10% 税 ¥579)
 (内税計 ¥579)
 お買上点数 3点

*****スマイル*イント*****

獲得*イント明細
 お買上*イント 57点
 今回獲得*イント 57点
 前回*イント 65点
 総*イント 122点

会員番号 [REDACTED]

レジNo0577 店No00103

@ 6,369
 △ 57 (ポイント)
 6,312円

6,312 x 1/2 = 3,156円

(マニュアルより抜粋)

クレジットカード等を利用するとポイントが付与されることで、経済的付加価値が個人に転化される
 決済方法となるため、クレジットカード及びポイントが付与される電子マネーカードでの購入・ポイン
 トカードの利用は認めない。

政務活動費実績報告書

金額 61,372 円

令和2年3月31日

会派代表者氏名

氏家 晃

支出項目	その他の経費
内 訳	① パソコンのインターネット利用料 平成31年4月～令和2年3月 他家 6518円 関口 6518円 小塚 8698円 橋本 6518円 計 <u>28,252円</u> ② タブレット端末通信料 平成31年4月～令和2年3月 $690 \times 12ヶ月 = 8280円 \times 4 = 33120円$ 計 <u>33120円</u>
事 由	調査研究活動のため
債 権 者 住所・氏名	① ケーブルテレビ(株) 栃木市程ノ口町43-5 代表取締役 高田光浩 ② 栃木市万町9-25 栃木市長 大川秀子

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	科目	その他の経費
栃木未来		
自宅用パソコンのインターネット利用料 1人 1/6充当		
氏家 平成31年4月～令和2年3月分 39,108円×1/6= <u>6,518円</u>		

領 収 証

氏家 晃 様

金額 ¥39,108

但 平成31年4月～令和2年3月分
インターネット接続料として

令和2年3月10日

上記正に領収いたしました

ケーブルテレビ株式

〒328-0024 栃木県栃木市

TEL0282-25-1811/FAX028



(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	科目	その他の経費
栃木未来		
自宅用パソコンのインターネット利用料 1人 1/6充当		
松本 平成31年4月～令和2年3月分 39,108円×1/6=6,518円		

領 収 証

松本 喜一 様

金額 ¥39,108

但 平成31年4月～令和2年3月分
インターネット接続料として

令和2年3月10日

上記正に領収いたしました

ケーブルテレビ株式

〒328-0024 栃木県栃木市

TEL0282-25-1811/FAX028



(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	科 目	その他の経費
栃木未来		
自宅用パソコンのインターネット利用料 1人 1/6充当		
関口 平成31年4月～令和2年3月分 39,108円×1/6= <u>6,518円</u>		

領 収 証

関口 孫一郎 様

金額 ¥39,108

但 平成31年4月～令和2年3月分
インターネット接続料として

令和2年3月10日

上記正に領収いたしました

ケーブルテレビ株式

〒328-0024 栃木県栃木市

TEL0282-25-1811/FAX028



(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	科 目	その他の経費
栃木未来		
自宅用パソコンのインターネット利用料: 1人 1/6充当		
小堀 平成31年4月～令和2年3月分 52,188円×1/6 = <u>8,698円</u>		

領 収 証

小堀 良江 様

金額 ¥52,188

但 平成31年4月～令和2年3月分
インターネット接続料として

令和2年3月10日

上記正に領収いたしました

ケーブルテレビ株式

〒328-0024 栃木県栃木市

TEL0282-25-1811/FAX028



(様式第5号)



領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 自	その他の経費
-------	------	-----	--------

タブレット端末通信料 平成31年4月～令和2年3月分

(@69.0×12ヶ月=8,280円) × 4名 = 33,120円



納入通知書兼領収書

平成31年度	通知書番号 6700038965-00-00
納付者	栃木市都賀町深沢460
	氏家 晃 様
タブレット端末通信料 政務活動費分 平成31年4月～令和2年3月分 栃木未来	
納付金額	8,280円
納入期限	
所属	34100000 議会事務局 議事課
会計	01 一般
款	21 諸収入
項	05 雑入
目	04 雑入
節	02 雑入
細節	01 雑入
説明	24 タブレット端末自己負担金等 (議事課)
上記のとおり納付してください。	
栃木市長 大川 秀子 	
栃木市	
	収納済印 

65000199250000



納入通知書兼領収書

平成31年度	通知書番号 6700038967-00-00
納付者	栃木市大宮町1618-1
	松本喜一 様
タブレット端末通信料 政務活動費分 平成31年4月～令和2年3月分 栃木未来	
納付金額	8,280円
納入期限	
所属	34100000 議会事務局 議事課
会計	01 一般
款	21 諸収入
項	05 雑入
目	04 雑入
節	02 雑入
細節	01 雑入
説明	24 タブレット端末自己負担金等 (議事課)
上記のとおり納付してください。	
栃木市長 大川 秀子 	
栃木市	
	収納済印 

65000199250000





(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	栃木未来	科 目	その他の経費
-------	------	-----	--------

タブレット端末通信料 平成31年4月～令和2年3月分
 (@690×12ヶ月=8,280円) × 4名 = 33,120円



納入通知書兼領収書

平成31年度	通知書番号 6700038968-00-00
納付者	栃木市吹上町1389-3 小堀良江 様
タブレット端末通信料 政務活動費分 平成31年4月～令和2年3月分 栃木未来	
納付金額	8,280円
納入期限	
所属	3410000 議会事務局 議事課
会計	01 一般
款	21 諸収入
項	05 雑入
目	04 雑入
節	02 雑入
細節	01 雑入
説明	24 タブレット端末自己負担金等 (議事課)
上記のとおり納付してください。	
栃木市長 大川 秀子 	
栃木市	
	収納済印 

65000199250000



納入通知書兼領収書

平成31年度	通知書番号 6700038966-00-00
納付者	栃木市藤岡町藤岡5776-1 関口孫一郎 様
タブレット端末通信料 政務活動費分 平成31年4月～令和2年3月分 栃木未来	
納付金額	8,280円
納入期限	
所属	3410000 議会事務局 議事課
会計	01 一般
款	21 諸収入
項	05 雑入
目	04 雑入
節	02 雑入
細節	01 雑入
説明	24 タブレット端末自己負担金等 (議事課)
上記のとおり納付してください。	
栃木市長 大川 秀子 	
栃木市	
	収納済印 

65000199250000

